

平成30年7月20日
教育委員会事務局 文化財課
担当：小坂、安
内線：5634、5625

国の文化財の登録について

平成30年7月20日（金）に開催された国の「文化審議会」（会長 佐藤信）において、文部科学大臣から諮問のあった下記の文化財の登録が答申された。今回の答申どおり下記の建造物が登録されれば県内の国登録有形文化財は263件となる。

記

彦三町家（ひこそまちや） 1棟

彦三町家 (ひこそまぢや)

| | |
|-------|-----------------|
| 所 在 | 金沢市安江町187番地 |
| 構造、形式 | 木造2階建、瓦葺、門柱及び塀付 |
| 建築面積 | 78㎡ |
| 年 代 | 昭和6年頃/平成27年改修 |

概 要

彦三町家は、昭和6(1931)年頃に建てられた近代和風の住宅である。平成27(2015)年に金澤町家研究会が前所有者から寄付を受け、現在は事務所などとして活用している。旧彦三地区に位置していたことから、この名称が用いられている。

建物は、切妻造り妻入りの2階建て、外観の束、梁・貫を見せたアズマダチの意匠を用いる。主屋は玄関を張り出し、東側に付属屋を突出させた配置であり、1階に居室、2階に客座敷を設ける。座敷の造作などは質朴な意匠としながらも、壁の色に青色や緑色を用いることで華やかな空間を演出している。

当該建物は、金沢の伝統形式をよく残しており、貴重である。



彦三町家 位置図



彦三町家 外観



彦三町家 内部